

目 次

		ページ
SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	低温度星の分光学—宇宙の物質進化をたどる	辻 隆 8
EUREKA 〈研究紹介〉	はるかな時空をかける処女たち —その彗星のささやきを聞け—	渡部潤一 16
天球儀 〈読物〉	オランダにおける天文学普及活動（後編）	大脇直明・難波 收 24
ASTRO NEWS 〈天文ニュース〉	UIT が明かす紫外線天文学の世界	白田知史 30
短期連載	もっとアマチュア天文学を盛り上げるために	長谷川 均 32
ASTRO EXPRESS 〈論文速報〉	インターメディアートポラーのモデル／浮上磁場にもなうリコネクション／エルミート型積分公式を使った Ahmad-Cohen 型 N 体コードについて／ミリ波で見えるコンパクト H II 領域は鋭いバウンタリーを持つであろうか (NGC C 7538 IRS-1 の場合)？／2次元および3次元降着流の数値実験／野辺山ミリ波干渉計による星形成領域の SiO メーザ源の高精度位置測定／赤外バンドの合成及び変成／銀河の化学進化とダークマター：ガスの豊富な矮小銀河のケース／球状星団 NGC 6712 (X 1850-008) の X 線のエネルギースペクトル	35
雑報	韓国で開催された天文学に関する国際会議の報告	38
書評	地球エシックス・世紀末の気象	40
月報だより		41
シリーズ	〈天体列伝(13)〉かに星雲とかにパルサー	小山勝二 44
星空市場		46

表紙説明

天体分光学発祥の地、南独の古都ハイデルベルグに残る記念碑。

プレートの大意は“この実験室で 1859 年にキルヒホッフはブンゼンと共にその基礎を築いたスペクトル解析の方法を太陽及び恒星に適用し、全宇宙の化学を解明した”。

現代の天体分光学はこの精神を受け継ぎ、先駆者達の予想をはるかに越えた広いスペクトル領域に於て高精度の観測を行ない、全宇宙の化学分析を実現しつつある。
(SKYLIGHT 参照)